

【開催報告】

多文化共生の実現をめざす医療介護グループ コロナ明け3年ぶり外国人職員 185名の慰労食事会を開催

タムスグループ（理事長：岡本和久、事業所数：74拠点、職員数：5,665名、法人本部所在地：東京都江戸川区）では、新型コロナウイルス感染拡大のため見合わせていたユニバーサル食事会を3年ぶりに開催、グループの医療・介護現場で働くEPAや技能実習生ら9カ国185名の外国人職員と日本人職員、総勢250名が参加しました。



今年は、第35回介護福祉士国家試験合格者におけるEPA介護福祉士候補者の合格率が82.1%と全国平均を上回ったことを受け（28名中23名合格）、合格者の表彰を行ったほか、ベトナムやインドネシアの有志による歌やダンスの披露、じゃんけん大会などのイベントを実施し、コロナ禍において感染症対策など緊張感が続いた現場で奮闘し、母国に帰れない時期も長かった外国人職員を労いました。

今後もタムスグループは外国人職員が安心して働いていただけるようサポートし、グループ一丸となって地域の医療と介護を守ってまいります。

◆タムスグループ（tums：桐和会 ユニバーサル メディカル サービス）概要

病院、クリニック、介護施設、認可保育園などの施設を有し、相互に連携し合うことで切れ目のない医療・福祉サービスを提供することをめざしています。



◀タムスグループ
ホームページ



◀タムスグループ
ユニバーサルサイト

問い合わせ先

管理本部 総務部 広報課

TEL03-5664-6720

koho@tums.or.jp